

オンライン開催

連続講座—COVID-19と国際人権

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）によるパンデミックがもたらした様々な影響について、国際人権法の観点から多角的に学ぶ講座です。オンラインで無料でご参加いただけます！

第3回 パンデミックと医薬品アクセス

COVID-19に関わるワクチンをめぐっては、「COVID-19に関わるワクチンを国際公共財とし、全ての人に平等なアクセスを保障する」という動きと、「ワクチンを自国に優先的に提供し、特許権の厳格な保護により企業利益を確保する」という動きがせめぎあっている状況にあります。また、ワクチン等の医薬品に関する知的財産権の行使に制限をかけるべきか否かといった論点は、知的財産権に関する法制度とも関わる問題であり、法律的な側面からも議論が必要になります。今回の講座では、COVID-19に関わるワクチンをもとに、「医薬品へのアクセス」の問題をグローバルな視点で考えます。

日時：2020年11月12日（木）16時～18時 ★日英同時通訳あり

講師：ナタリー エレヌー氏

（国境なき医師団アクセスキャンペーン リジョナル・アドボカシー責任者）
加藤 暁子氏（日本大学法学部経営法学科准教授）

第4回 パンデミックとビジネスと人権

企業と行政が連携して災害・防災対策を進める事例、COVID-19の課題解決に向けて活動する起業家に投資する事例（社会的インパクト投資）、企業とNGOが連携して児童労働の根絶を目指して活動する事例など、企業による社会の課題解決に向けた最新の動きを知り、さらに社会全体でこのような企業を後押しするための制度設計について考えます。

日時：2020年12月21日（月）16時～18時

講師：小野田 峻弁護士（東京弁護士会）

功能 聡子氏（ARUN合同会社 代表）

太田 まさこ氏（特定非営利法人ACE アドボカシー事業チーム）

SAVE THE DATE! 以降は、次の日程での開催を予定しています。
詳細が決まり次第、HP上で御案内いたします。

第5回 2021年 1月21日（木）16時～18時

どなたでも何回でも
ご参加いただけます！



申込方法

各講座開催日の**1週間前**までに、日弁連ウェブサイトから入力してください。

(<https://www.nichibenren.or.jp/event/year/2020/200716.html>)



Zoom開催

いずれの回も、Zoomを利用したオンライン開催を予定しています。参加方法等は、開催日が近づきましたら、申込みされた方宛てに事務局からメールでご案内いたします。

お問い合わせ先：日本弁護士連合会企画部国際課

TEL:03-3580-9741 FAX:03-3580-9840

E-mail:international@nichibenren.or.jp